



◆月刊

LIAJメールマガジン



第238号

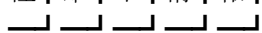
家畜改良事業団発行

<http://liaj.lin.gr.jp/>

2022/1/20

いつも当団メールマガジンをご覧いただきありがとうございます。本日は、まさに“大寒”という朝で、冷え込みが強く全国の7割以上で氷点下を示したそうです。冷えは大敵、皆さまご安全にお過ごしください。では、1月号のメルマガをお届けいたします。

種 | 雄 | 牛 | 情 | 報 |



◇乳用種雄牛評価成績が2月に公表！！◇

2022—2月乳用種雄牛評価成績が2月15日に公表予定です。新規選抜牛の情報等は公表次第、当メルマガの臨時増刊号でお知らせします。なお、今回の評価成績より変更が予定されています「NTP」の詳細につきましては併せてお知らせします。

◆黒毛和種種雄牛一覧Plus+を使ってみませんか！？◆

今月の11日より、当団の供用種雄牛を皆様それぞれの基準で並び替えができるサイト「黒毛和種種雄牛一覧 Plus+」を当団ホームページにご用意しました。これまで「G-Eva®」内で雌牛にのみ行うことが出来た複合指数設定が種雄牛でも可能となりました。是非ともお試しください。

以下のURLからもアクセスできます。

<https://g-eva.liaj.jp/?sires>

体 | 外 | 受 | 精 | 卵 | 情 | 報 |



◆新鮮卵輸送計画◆

令和4年3月4日までの新鮮胚移植計画は下記のとおりです。

家畜バイテクセンターHPに令和4年3月4日（金）までの新鮮卵輸送計画を更新しています。なお、3月3日（木）移植分の発送はありませんのでご注意ください。

1月25日（火）～ 1月28日（金）移植：美津金幸SY

2月 1日（火）～ 2月 4日（金）移植：愛之国SY

2月 8日（火）～ 2月11日（金）移植：福之姫

2月15日（火）～ 2月18日（金）移植：美津金幸SY

2月22日(火)～2月25日(金) 移植：茂晴花SY

3月1日(火)～3月4日(金) 移植：愛之国SY

新鮮卵輸送計画表

<http://liaj.or.jp/ivf/menu/shin.html>

◆日本ET実務者ネットワーク研修会にて情報提供!◆

来る2月7日開催の「日本ET実務者ネットワーク研修会宮崎大会(ハイブリット開催)」において、当団鬼頭より「着目LIAJ/ET取扱変更点～全ては受胎率向上のために～(仮称)」をテーマに話題提供いたします。詳細は、下記と同ネットワークHPをご覧ください。なお、「第5回日本胚移植技術研究大会宮崎大会(オンライン開催)」は翌日の8日から9日に開催されます。

<https://jpn-et-net.hp.peraichi.com/>

牛|群|検|定|関|係|
└┘└┘└┘└┘└┘└┘

◇牛群検定通信(検定成績表の裏面)を更新しました◇

No. 141 令和4年1月号 記事

暖かい地域でも寒冷対策が必要です。最近の改良の進んだ乳牛は環境の変化に非常に敏感です。寒さのストレスと換気に注意します。牛はストレスを感じるとカルシウムが低下して生産性が非常に低下します。また寒さ対策で牛舎を締め切ると換気が悪くなり生産性が低下します。朝の給餌前に1回、昼間の暖かい時期には何度か換気しましょう。牛群の気温は検定成績表1枚目の最上部に表示されているので最低気温を確認してください。

<http://liaj.lin.gr.jp/uploads/gyukentusin141.pdf>

◇増刊牛群検定通信を更新しました◇

増刊牛群検定通信 No. 132 令和4年1月号 主な記事

寒さに弱い子牛には十分なケアが必要です。分娩房、高品質初乳、保温などのポイントと、検定成績表の「年間子牛生産状況」の見方を紹介しています。死産や子牛の死亡を防ぎましょう。

<http://liaj.lin.gr.jp/uploads/zoukan132.pdf>

◇検定員の方々へのお知らせを更新しました◇

検定員の方々へのお知らせ No. 123 令和4年1月号 主な記事

検定器具やサンプルの凍結に注意しましょう。ハンディターミナルも冬季は電池持たが悪くなります。自動車へ放置してはいけません。

※他、増刊牛群検定通信と同じ記事

<http://liaj.lin.gr.jp/uploads/osirase123.pdf>

遺 | 伝 | 子 | の | は | な | し |

◆肉用牛ゲノミック評価Web情報提供サービス（G-E v a®）のバージョンアップ◆

2020年12月1日に運用開始しましたG-E v a®は、当団のゲノミック評価を実施した方がスマートフォン、パソコン・タブレットから無料でご利用いただけ、最新の評価成績が閲覧できます。今回、2回目のバージョンアップの内容は以下のとおりです。

- 交配予測グラフには本牛・種雄牛・産子のチェックボックスを設定し、表示・非表示切り替え機能追加により視認性を強化しました。
- ゲノミック評価値・交配予測結果をPDFファイルとしてダウンロードできる機能を追加し、最新の評価値を報告書形式で印刷して活用できるなど利便性を強化しました。
- 前述の種雄牛一覧Plus+へのリンクを設置、リンク先の一覧では当団種雄牛のゲノミック評価値などの最新情報をご覧いただけます。
- 窓口団体が利用できるアカウントでは、従来の機能に交配予測が加わり、交配の助言・指導にご利用いただけます。また、窓口団体以外の農協などの地域関係団体も利用できるアカウントを追加しました。

（G-E v aの概要）

http://liaj.or.jp/giken/usi_g-eva.html

（バージョンアップ情報）

http://liaj.or.jp/giken/g-eva_help.html#hensyu

肉 | 牛 | ト | ピ | ッ | ク | ス |

◆最近の国産牛肉の消費動向と枝肉相場について◆

最近の情勢(11、12月)について報告します。

【生産量】①11月のと畜頭数前年比は、和牛98.7%、交雑104.7%と和牛は前年比減、交雑は前年比増でした。②12月は、農場での在庫頭数減を反映し和牛・乳牛交雑とも前年比減(それぞれ速報93.4%、93.9%)の生産量でした。

【消費量】①11月家計消費(牛肉)は、前年対比は金額91.2%、数量87.2%と金額・数量とも前年減②11月小売り売上(牛肉)は外出自粛による内食潜在需要あるも売上まちまち(国産・輸入とも相場高で低調)、③10月の外食焼肉は緊急事態宣言・まん延防止解除になったものの、客足の戻りが遅いことと労働力確保難で前年比94.3%と苦戦しています。

【牛肉輸出量】11月も好調でした。全体の金額は55億1,814万円(前年同月比174%)で数量800t(同174%)でした。輸出量が多い(輸出計に占める割合)のはカンボジア31%、香港18%、台湾15%、米国12%でした。なかでも数量伸長著しいのは、カンボジア(前年同月比273%)でした(財務省貿易統計)。

【枝肉相場(東京)】12月は高相場も、コロナ感染減少傾向、輸出堅調、品薄等でもちあいでした。和牛去勢では、税抜き加重平均価格でA5(2,589円/kg、

前月比103.0%、前年比97.4%)、A4(2,350円/kg、前月比102.9%、前年比96.6%)、A3(2,124円/kg、前月比103.4%、前年比97.3%)、A2(1,826円/kg、前月比101.3%、前年比96.4%)となっています(食肉流通統計)。主な相場影響要因は(プラス):輸出好調、鍋物相場、生産頭数減、(マイナス):回復途上の飲食店需要、コロナ禍・IT化での所得低迷による需要減退、昨年巣籠り需要の反動等です。

【1月の見通し】季節要因で、年末消費増も一段落し弱含み。生産量は農場在庫頭減少により12月は落込みました。alicによると1月は和牛及び交雑種で出荷頭数が前年を上回ると予想される(それぞれ102.1%,111.3%)ことから、さまざまな要因(プラス:輸出好調、飲食業のコロナ規制緩和、マイナス:オミクロン株感染急拡大、回復途上の飲食店需要、コロナ禍・IT化での所得低迷による需要減退)を睨んだ季節的弱含み相場展開と考えられます。(富谷)

事 | 業 | 関 | 係 |



◇ 2021後検(前期)調整交配(乳牛) ◇

2021後検(前期)の調整交配期間は2月末までとなっています。期間内の交配について、皆様のご協力をお願いいたします。

◆ゲノミック評価による30現検(前期)種雄牛選抜(肉牛)◆

30年度前期候補種雄牛の検定が終了し、選抜に向けて現場後代検定成績の集計および遺伝的能力評価(ゲノミック評価)を行っています。1月21日に開催する外部有識者、生産団体等の委員により構成される改良委員会の審議結果を受けて、選抜を決定します。

◆30現検(後期)枝肉調査中(肉牛)◆

30年度後期候補種雄牛の現場後代検定調査牛の枝肉調査を全国各地で行っており、令和4年4月末まで実施します。種雄牛別の枝肉成績については、ホームページに掲載しています。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n30-2r_gaiyo.pdf

◆R02現検(後期)遺伝子型検査(親子判定)実施中!(肉牛)◆

令和2年度後期候補種雄牛の現場後代検定調査牛について、関係者の皆様におかれましては、遺伝子型検査(親子判定)は購買までに確実に実施するようよろしくお願いいたします。併せて、検定調査牛の日齢に見合った発育をするよう良好な育成管理をよろしくお願いいたします。また、雄子牛の去勢は、生後4カ月齢までに確実に実施するようよろしくお願いいたします。

(令和2年度後期候補種雄牛名簿)

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/nr02-2r_sire.pdf

◆R03現検(前期)検定調査牛生産中！(肉牛)◆

令和3年度前期候補種雄牛の現場後代検定調査牛は令和4年1月から令和4年3月に生産されます。関係者の皆様におかれましては、検定調査牛の日齢に見合った発育をするよう良好な哺育・育成管理をよろしくお願いいたします。また、雄子牛の去勢は、生後4カ月齢までに確実に実施するようよろしくお願いいたします。

(令和3年度前期候補種雄牛名簿)

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/nr03-1f_sire.pdf

発行元:一般社団法人 家畜改良事業団
サイト:<<http://liaj.lin.gr.jp/>>
メール:<webmaster@liaj.or.jp>
電話(代表):03-5621-8911

★万一、当メールがご迷惑をおかけしている場合や連絡先等の変更などがある場合は、大変お手数ですが折り返し下記アドレスまでご連絡ください。webmaster@liaj.or.jp

★当団のメールマガジンはスマートフォンへの配信も行っています。ご希望の方は、上記アドレスまでご連絡ください。

★このメールマガジンにはファイルは添付されていません。